



特社) 日本精神科看護技術協会
FAXニュース

号外6
(平成23年3月25日送信)

配信元 特例社団法人日本精神科看護技術協会 〒108-0075 東京都港区港南 2-12-33 品川キャナルビル7F
TEL:03-5796-7033 FAX:03-5796-7034 E-mail:info@jpna.or.jp

日精看 **FAX** EXPRESS

宛先：日精看各支部事務局および会員施設御中
— 御礼 —

東北地方太平洋沖地震の協会の動き

被災された支部、施設、会員の皆さまへ謹んでお見舞い申し上げます。

ここのところ急募した災害派遣ボランティア、支援物資のお提供、協会から被災地への支援についてご報告いたします。

なお、ここのところ本部からお送りしている号外 FAX は全支部事務局および会員数 20 名以上の施設に発送しております。

被災地区に向けても協会の動きを知っていただきたいという考えで、配信しております。被災地区に支援をお願いする主旨では決してございません。配信への配慮が欠けていたことをお詫びいたします。

なお、協会では被災地を東北 6 県および茨城県、千葉県として最優先支援地として、岩手県、宮城県、福島県を位置付けております。

今後とも、協会では支援対策を続けて参ります。

皆さまのご協力に感謝いたします。

日精看災害対策本部

1、災害派遣ボランティアについて

急募にも関わらず、全国で40名以上のご登録をいただきました。ありがとうございました。厚生労働省看護課の調整後、派遣について時期、場所が登録者に連絡されます。

2、西日本（近畿以西の施設、支部事務局）からの支援物資の提供

お陰さまで、協会に続々支援物資が届いております。ご提供いただいた皆様に御礼申し上げます。今後、物資をご提供いただいた施設、支部のリストを協会HPでご紹介する予定です。

なお、この支援物資を積んで、協会から昨日職員2名が被災地に向かいました。本日、盛岡の支部事務局へ到着し、その後宮古に向かう予定です。詳細は協会HPでご報告いたします。

なお、今回は岩手県支部事務局、宮城県支部事務局、福島と会員施設を回りながら、南下する予定です。

第2陣を4月上旬に出す予定です。

支援物資は3月末までで一旦、募集を締め切る予定です。

皆さまからの支援物資のご提供、こころから御礼申し上げます。

3、被災地への職員派遣

協会の早川専務と窪田常務が、岩手県支部事務局で支部役員と岩手県支部高橋理事と秋田県支部工藤理事に合流いたします。今後の対策含めた検討も進めて参ります。

今後の支援拠点として岩手、宮城の支部事務局を活用していく予定です。

今後とも、FAXでの通信を続けていく予定です。

災害対策本部へのご意見、ご連絡は次のページのFAX返信用紙でご連絡いただけると助かります。

以上、ご報告まで・・・



特社)日本精神科看護技術協会 F A X通信

FAX ニュース返信 協会情報センターへ

送付先	特社)日本精神科看護技術協会 協会災害対策本部 担当者	発信元:	特社)日本精神科看護技術協会 () 支部 氏名 ()
FAX 番号	03-5796-7034	送付数:	枚(表紙を含む)
電話番号	03-5796-7033	日付:	
要件:		発信者:	

災害対策本部宛 ()
通信欄

